

平成25年度「マルチスケールトモグラフィー研究部会」講演会

本研究部会では、本年度も以下の日程で講演会を開催いたします。電子線トモグラフィーを含む種々の3次元イメージング法について、階層的構造解析研究の認識のもと、再構築法・検出器の最新情報なども取り上げております。奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

日時：平成26年3月22日（土）

会場：工学院大学（新宿キャンパス）大学高層棟5階0542教室

参加費（テキスト代を含む）

日本顕微鏡学会	会員	¥3,000-
	非会員	¥4,000-
	学生	無料

* 講演終了後には懇談の場として茶話会（無料）を予定しております。



プログラム

開会の挨拶 馬場則男（工学院大） 13:00～13:05

13:05～13:50 臼倉治郎（名古屋大）

「Cryo-STEM（暗視野、明視野）、Cryo-SEM同時計測の試みと核膜細胞骨格の空間構造」

13:50～14:20 山崎 順（名古屋大）

「TEM像強度非線形減衰の解析と三次元密度の再構成」

14:20～14:50 加藤貴之（大阪大）

「電子線直接検出型検出器の生体超分子構造解析への利用」

14:50～15:20 常田るり子（日立中央研究所）

「2軸360° 回転試料ホルダを用いた3次元磁場トモグラフィー」

（休憩） 15:20～15:50

15:50～16:35 工藤博幸（筑波大）

「統計的推定による医療用CT画像再構成の基礎と新しい展開」

16:35～17:05 馬場則男（工学院大）

「ボリュームデータ相関による電子線投影像シリーズ位置合わせ自動化の新展開」

17:05～17:35 百瀬 敦先生（東北大）

「X線位相コントラストに基づくトモグラフィー」

17:35～17:55 陣内浩司（JST/九大）

「ソフトマテリアルにおける電子線トモグラフィーの展開」

閉会の挨拶 陣内浩司（JST/九州大）（17:55～18:00）

問い合わせ先：工学院大学・情報学部、馬場則男
E-mail: baban@cc.kogakuin.ac.jp